

## 2021年11月28日 アドベント第1聖日

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時から録画を視聴できます。

後	祝	頌	献	会	説	聖	使	礼	交	主	会	会	招	前	11月28日
報	栄	栄	金	衆	教	書	徒	拝	交	の	衆	衆	詞	奏	聖日
告	祈	栄	金	賛		朗	信	祈	交	祈	賛	賛	イ	キ	礼
奏	禱	栄	金	美		読	条	禱	交	り	美	美	ザ	ャ	拝
		聖		久	約	マ			詩	大	聖	歌	ヤ	ン	
		歌		く	束	タイ			篇	い	7	7	ド	ル	
		3		し	の	の			9	なる	1	1	点	火	
		7		く	救	福			8	方	(	2	火		
		6		待	主	音			篇	に	1,	節			
				ち	16	書			1	(	1,				
				に	25	1			1	1	2				
				し	節	章			2	節					
				(					9						
				1,					節						
				2											
				節											
				)											

### ■聖歌71「聞けや歌声」

- ①きけやうたごえ 空にひびくを み神のみ子は 今し あもれり  
もろびと立ちて とにもよろこべ 神はよびとと やわらぎませば  
さかえあれよと みつかいうとう
- ②み子は上なき くらいをすてて ひくきしずやを やどと しませり  
よろずの民の まちわびし主の われらの中に すませたまえば  
さかえあれよと みつかいうとう

### ■大いなる方に(1回)

大いなる方に 感謝ささげます 御子キリストの 愛のゆえに  
聖なる方に 感謝ささげます 御子キリストの 愛のゆえに  
今 弱い者よ 叫べ 勇士だと 勝利の主が ともおられる  
今 貧しい者よ 叫べ富んでいると 恵みの主が ともおられる  
感謝します

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御心をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

## ■交読 詩篇98篇1～9節

### 1 新しい歌を主に歌え。

主は 奇（くす）しいみわざを行われた。

主の右の御手 聖なる御腕（みうで）が

主に勝利をもたらしたのだ。

### 2 主は御救い（みすくい）を知らしめ

ご自分の義を国々の前に現された。

### 3 主は イスラエルの家への

恵みと真実を覚えておられる。

地の果てのすべての者が

私たちの神の救いを見ている。

### 4 全地よ 主に喜び叫べ。

大声で叫び 喜び歌い ほめ歌を歌え。

### 5 主にほめ歌を歌え。豎琴（たてごと）に合わせて。

豎琴（たてごと）に合わせほめ歌の調べにのせて。

### 6 ラッパに合わせ 角笛（つのぶえ）の調べにのせて

王である主の御前（みまえ）で喜び叫べ。

### 7 海とそこに満ちているもの

世界とその中に住むものよ 鳴りとどろけ。

### 8 もろもろの川よ 手を打ち鳴らせ。

山々も こぞって喜び歌え。

### 9 主の御前（みまえ）で。

主は 地をさばくために来られる。

主は 義をもって世界をさばき

公正をもって諸国の民をさばかれる。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる共同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

## ■聖書朗読 マタイの福音書 1章 16～25節

- 16 ヤコブがマリアの夫ヨセフを生んだ。キリストと呼ばれるイエスは、このマリアからお生まれになった。
- 17 それで、アブラハムからダビデまでが全部で十四代、ダビデからバビロン捕囚までが十四代、バビロン捕囚からキリストまでが十四代となる。
- 18 イエス・キリストの誕生は次のようであった。母マリアはヨセフと婚約していたが、二人がまだ一緒にならないうちに、聖霊によって身ごもっていることが分かった。
- 19 夫のヨセフは正しい人で、マリアをさらし者にしたくなかったので、ひそかに離縁しようと思った。
- 20 彼がこのことを思い巡らしていたところ、見よ、主の使いが夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフよ、恐れずにマリアをあなたの妻として迎えなさい。その胎に宿っている子は聖霊によるのです。」
- 21 マリアは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方がご自分の民をその罪からお救いになるのです。」
- 22 このすべての出来事は、主が預言者を通して語られたことが成就するためであった。
- 23 「見よ、処女が身ごもっている。  
そして男の子を産む。  
その名はインマヌエルと呼ばれる。」  
それは、訳すと「神が私たちとともにおられる」という意味である。
- 24 ヨセフは眠りから覚めると主の使いが命じたとおりにし、自分の妻を迎え入れたが、
- 25 子を産むまでは彼女を知ることはなかった。そして、その子の名をイエスとつけた。

## ■久しく待ちにし（1，2節）新聖歌 68

- ①久しく待ちにし 主よ とく来たりて  
み民のなわめを 解き放ちたまえ

※主よ 主よ み民を 救わせたまえや

- ②あしたの星なる 主よ とく来たりて  
おぐらき この世に み光をたまえ

## ■頌栄 聖歌 376 「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず  
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

## 【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈禱 次の言葉を祈りましょう  
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝禱 心の中で祝禱を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう  
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上にとこしえにありますように アーメン」